



受付番号	令和 3 年 6 月 11 日
/	午前 8 時 47 分受領

令和 3 年 6 月 11 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 羽田野 孝子

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
新型コロナワクチン接種推進について	新型コロナウイルスのワクチン接種の進捗状況と今後の取り組みについて。高齢者接種終了後は 64 歳以下の基礎疾患のある人と高齢者施設の従事者から始めるとしているが、当市の取り組みについて伺う。 1、医療従事者・高齢者の接種済者の人数と接種率について。 2、高齢者の未接種者の把握と接種の終了予定について。 3、16 歳から 64 歳の優先順位・接種計画について。 4、今後の課題について。	市長
下水道の接続率を上げる対策について	今年度一般会計から公共下水道事業に 4 億円、農業集落排水事業に 2 億 9 千万円の補助金が予算化されている。また、市民から、「近所で浄化槽を利用している家の側溝から匂いがして困る。側溝の流れが悪いせいもあるが、環境上、下水道につないでほしい。」との声も聞かれる。接続率を上げる市	市長

質問項目	質問の要旨	質問の相手
	<p>の取り組みについて伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、公共下水道・各農業集落排水に接続していない世帯数は。接続していない理由について把握しているか。 2、接続率を上げる対策について。 3、浄化施設に負担をかけない利用の推進。脱水汚泥の活用について。 4、胎内市下水道事業運営審議会条例により運営審議会が設置されているが、開催状況と会議内容について。 	
<p>生涯学習施設の建設計画について</p>	<p>生涯学習が活性化されるにはさらに掘り下げた議論が必要と考える。生涯学習の実態把握と、今後どのように進めていくのか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、現在の生涯学習関連施設の部屋ごとの利用率について。 2、生涯学習施設の整備構想について検討委員会を設けるとのことだが、構成メンバーについて。 3、2、3年のうちに構想を具体化していきたいとのことだが、市民の合意形成はどう図っていくのか。 4、新設する生涯学習施設と既存の関係施設との関連について。 5、新潟食料農業大学など民間施設との連携について。 	<p>教 育 長</p>

受付番号	令和 3 年 6 月 11 日
2	午前 11 時 45 分 受領

令和 3 年 6 月 11 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 坂上 隆夫

一般質問通告書



胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
井畑市政 4 年間の総括と 2 期目を目指す政策課題と展望について	<p>4 年前、2 人の立候補による激戦を、「新しい風市民とともに作る未来」を掲げ、未来への投資、選択と集中、市民協働を基本理念にして選挙戦を制し、井畑市政がスタートしました。選挙戦で掲げた公約は着実に実行しており、その労には計り知れない努力があるものと感じております。又、後半の 2 年は新型コロナウイルスの感染症対策で厳しい状況の中での市政運営となりました。この 9 月に行われる市長選挙にあたり 2 期目の出馬を明らかにしておりますが 4 年間の総括と 2 期目を目指す政策課題と展望について伺う。</p> <p>1. 1 期 4 年の総括にあたり成果と課題について伺う。 2. 2 期目の挑戦にあたり重点政策は何か伺う。 3. 市財政の展望について伺う。</p>	市長
上下水道事業について	<p>上下水道事業を取り巻く経営環境は、人口減少等に伴う料金収入の減少や施設の老朽化に伴い今後、施設等の更新及び耐震化に多額の事業費が必要となることが予想されます。市では上下水道事業経営戦略を掲げて、将来にわたって安定的な事業経営を行おうとしていますが当事業についての経営戦略、現状と課題について伺う。</p> <p>1. 現在の上下水道の接続率はどれくらいか 又、近年の推移はどうなっているのか伺う。 2. 経営戦略の中で、施設利用率が低い施設は統</p>	市長

<p>樽ヶ橋遊園について</p>	<p>合、廃止を検討する必要があるとしているが、検討している施設はあるのか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 水道水質検査は4箇所で行われているが、令和2年度水質検査の中で蒸発残留物の割合が第2簡水だけ高い数値だが原因は何か、又、新潟市の浄水場で乾燥汚泥からセシウムが検出されたと新聞に載っていたが市でも浄水場で放射性物質の検査はしているのか伺う。 4. 災害などで送水管が破損した場合、簡易水道から水道へ、又は、水道から簡易水道に水を供給できるのか伺う。 5. 上下水道を利用したマイクロ発電の検討はしたことがあるか伺う。 <p>樽ヶ橋遊園がリニューアルオープンし大型連休には大変な賑わいになりました。一方では、駐車場が満車になりクアハウスの会員の方が仕方なく帰られた話を聞きました。駐車場不足による他の施設への影響も心配されます。又、樽ヶ橋遊園の中には食堂の施設がありません。食べ物の提供を求める声も聞かれます。年間パスポートや市民割引などで今後も入園者が増加すると予想される中で駐車場、食事、今後の運営について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 駐車場不足だが、現在何台くらい駐車できるのか。又、解決策については何か考えているのか伺う。 2. 樽ヶ橋遊園駐車場脇の現在立ち入り禁止になっているスペースがあるが、駐車場にしてはどうか伺う。 3. 食事については入園者から提供できないかの要望もあるが、何か考えているのか伺う。 4. 遊園の近くに観光協会、誠食堂があるが連携して弁当や出前をできないか伺う。 5. 遊園では26種類の動物を展示しているが今後種類を増やす、又は減らす予定はあるのか伺う。 	<p>市長</p>
------------------	---	-----------

受付番号	令和 3 年 6 月 // 日
3	午後 / 時 58 分 受領

令和 3 年 6 月 11 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 丸山 孝博

一般質問通告書



胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 新型コロナ対策について	<p>(1) 新型コロナの感染拡大の影響を受けているすべての業種に対し、支援がいきわたる施策が必要と考えるがどうか</p> <p>(2) 貧困対策の一つとしてフードバンクが設立されるが対象としている世帯や周知方法、運営見通しはどうか</p> <p>(3) 「生理の貧困」が社会問題になっているが、具体的な取り組みがないのではないか</p> <p>① 全庁的に困窮者支援対策として至急具体化すべきではないか</p> <p>② 防災備蓄品についての現状について</p> <p>③ 小中学校のトイレに常備することについて</p> <p>(4) ワクチン接種がすすんでいるが、推進していくうえでワクチンの種類によつての有効性・安全性の情報開示と接種を希望しない人に対する人権擁護について</p>	市長 教育長
2. 医療・介護について	<p>(1) 75 歳以上への医療費窓口 2 割負担について</p> <p>① 収入が限られ、病気やけがの頻度が多い高齢者にとって 1 割負担も決して軽くない</p> <p>いまでも経済的理由で受診をためらう高齢者</p>	市長

<p>3. デジタル関連法 について</p>	<p>は少なくない中で、「2倍化」の深刻な影響は 計り知れないが、市長の見解について伺う</p> <p>②当市の該当者数について</p> <p>③受診控えに対する対応について</p> <p>(2)8月から高額介護サービス費及び補足給付 の見直しが予定されているが、内容、対象人数、 影響額について</p> <p>(1)デジタル関連法は個人情報が集積さ れ、監視や漏えいのリスクが増すと考え るがどうか</p> <p>(2)マイナンバーカードが健康保険証に ひもづけされる目的と被保険者のメリッ ト・デメリットについて</p>	<p>市 長</p>
----------------------------	--	------------

受付番号	令和 3 年 6 月 11 日
4	午後 2 時 12 分 受領

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 6 月 11 日
胎内市議会議員 渡辺 栄六

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問相手
困窮女性への支援について	<p>経済的な理由から生理用品が買えない女性がいる問題は「生理の貧困」と呼ばれ、コロナ禍で顕在化した。支援の手を差し伸べる必要があると考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「生理の貧困」の本市での認識と実態把握について伺う。 防災備蓄品を活用し、生理用品などを生活に困窮する方へ配布できないか。 学校や公共施設のトイレに生理用品を配備するべきと考えるが。 子どもが声を上げやすくするための教育現場の対応は。 困難を抱える女性が相談しやすい環境づくりについては。 不要となった生理用品などの寄付を募り、必要とする方へ配布することについての考えは。 	市長 教育長
桜てんぐ巣病被害対策について	<ol style="list-style-type: none"> 市内の所々に、桜てんぐ巣病被害に罹った桜木が見受けられるが、被害状況の把握と対策は。 市内の施設内における樹木や、街路樹の管理と対応はどのようにされているのか。 	市長
黒川多目的広場について	<p>黒川多目的広場は雨や降雪後、排水が悪く水溜り状態が続くグラウンド使用が困難であるが改善できないか。</p>	教育長

(1 枚目中 1 枚目)



受付番号	令和 3 年 6 月 14 日
5	午前 10 時 20 分 受領

令和 3 年 6 月 14 日

胎内市議会議員 天木 義人 様

胎内市議会議員 森本 将司

一般質問通告書

胎内市議会 会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。



質問事項	質問の要旨	質問の相手
ワクチン接種について	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種のキャンセルが出たものについて介護施設職員や保育士、教員に充てているということではあるが、自治体により在宅介護者や障がい者、また人と接する機会の多い警察官などに優先接種を行っているところもあると聞くが市として今後、対象者の拡充の考えはあるのか伺う。 ・8月以降に若年層の接種が随時始まっていくが電話や窓口よりもアプリによる予約など年齢層に適した予約方法もあると思うが使い分けをする考えはあるのか。また予約の重複の解消は。 ・個別接種についてはかかりつけ医が行うが市外にかかりつけ医がいる場合は市内での個別接種は受けられないのか。 ・新発田市では商工会議所加盟店の接種が可能とのことだが市内の職域接種の動きは。 	市長
防災について	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の電源施設は地下にあり大雨の際に水没する可能性があるということだが対策はされているのか。また万が一水没した際の対応は。 ・今年度より自治体が福祉避難所を決め、市民に知らせる制度を設けたが市としての対応はどのようなものか。 ・消防団の統合も進んでいるが、今後のポンプ車等の改修計画は。また高齢化に対応するためポンプの上げ下ろしを電動で行えるポンプ車の導入の考えは。 	市長

樽ヶ橋遊園について

- ・ 県内の動物を飼育している施設に比べて樽ヶ橋遊園の飼育員は少なく、現在ボランティア団体の力を借りて運営できている状況である。今後の飼育員の増員の考えがあるのか伺う。
- ・ リニューアルに伴い動物舎も立派になったが動物に最適化されていないため鹿舎に鹿が入らないなど問題も起きているとのことである。また動物の遊具なども無いということだが動物に合わせた施設の改修は今後できるのか。
- ・ 施設の整備や人件費を賄うためにふるさと納税を活用する考えは。

市長

(2枚中2枚目)

受付番号	令和3年6月14日
6	午前10時3分受領

令和3年6月14日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 薄田 智

一般質問通告書



胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
災害時における避難について	<p>本年5月20日より防災対策基本法の一部改正に伴い、市民へ伝達される避難情報の伝え方が変更されました。これまでの「避難勧告」と「避難指示」が「避難指示」に一本化され、市民の避難のタイミングをより明確にするのがねらいであるとする。本市における災害避難の現状と今後の課題について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市では災害時の避難発令をどのように行っていくのか（災害に応じた市民への避難指示方法と避難誘導は） 2. 特に夜間や未明の災害時の避難対象者への連絡方法は 3. 防災行政無線受信機の各世帯の設置状況と受信状況は（全戸設置以降の新築等の設置状況と各世帯の受信確認） 4. 災害時の高齢者および要支援者の避難方法は 5. 今後、避難内容について市民がよく理解し、家族や地域で確認し合い、災害発生時の全員避難が重要と考えるが、市としての対応策は 	市長
各地域管理防犯灯のLED化と電気料金について	<p>この件については9年前の一般質問で取り上げ、その後の予算審査特別委員会等でも質疑させて頂きました。当時の執行部からは、「まずは防犯灯のLED化を第一優先で行い、その後、LED化が完了した段階で、各地域が負担している電気料金の補助を検討する」との答弁を頂きました。今年度、県内20市の現状を調査したところ、防犯灯電気料金の負担状況は、各自治体が何らかの形で補助しているところが17市、何も補助していないところが、本市を含めて3市とのことでした。この状況を踏まえて今後の防犯灯更新と電気料金の補助金の考え方について伺います。また、併せて今後の安全・安心なまちづくりのための防犯灯増設の考え方について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各地域管理の防犯灯の設置台数・LED化の進捗状況とLED化による電気代のメリットは 2. 防犯灯の電気料金補助の今後の考え方について 3. 各地域での防犯灯の増設の要望が強い。防犯灯の設置の補助率の引き上げの考え方について 	市長

受付番号	令和3年 6月14日
7	午前10時25分受領

令和3年 6月14日

胎内市議会議長 天木 義人様

胎内市議会議員 渡辺 秀敏

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
地方回帰の対策について	<p>コロナの流行によって都市部から地方への人口の流出が起き始めている。また、市内に留まっている人もいる。市としても人口減に歯止めをかけ、更には人口増を図っていくためのチャンスではないかと思う。そのためには受け皿を整えていくことが必要になるが、次の点について伺います。</p> <p>① 住居対策として空き家の活用を図ることはできないか。</p> <p>② 雇用を充実させることが必須であるが、新潟中条中核工業団地への企業誘致の計画は。</p> <p>③ 企業見学ツアーの実績について。</p> <p>④ 地域の魅力を高めることも移住の促進につながると思うが、地域おこし協力隊の活動について。</p> <p>⑤ お試し移住体験制度の成果は。</p> <p>⑥ 奨学金返還支援事業の拡充について。</p> <p>⑦ ワークেশョンの現状について。</p>	市長
交流人口の拡大について	<p>市内には多くの観光資源が存在し、また、温泉もある。しかし、その中にはコロナ禍以前においても来場者数が減少傾向にあり改良が必要と感じる施設もある。市外からも憩いの場としてより多くの方に来場していただくための一つの方法として、開花の時期が異なる数種類の花木の植栽が効果的ではないかと思う。結果的には経済効果</p>	市長

<p>コロナワクチン接種の課題について</p>	<p>や地域の活性化も期待できるが、次の施設について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">① フラワーパーク② 樽ヶ橋遊園③ 塩の湯温泉テニスコート跡地 <p>現在65歳以上の方を対象としてコロナワクチン接種が行われているが、当初、予約の段階で電話が繋がらず混乱が生じたが、今後対象年齢が65歳未満に移行した場合に同様の事態が生じないようにするための対策について伺います。</p>	<p>市長</p>
-------------------------	---	-----------